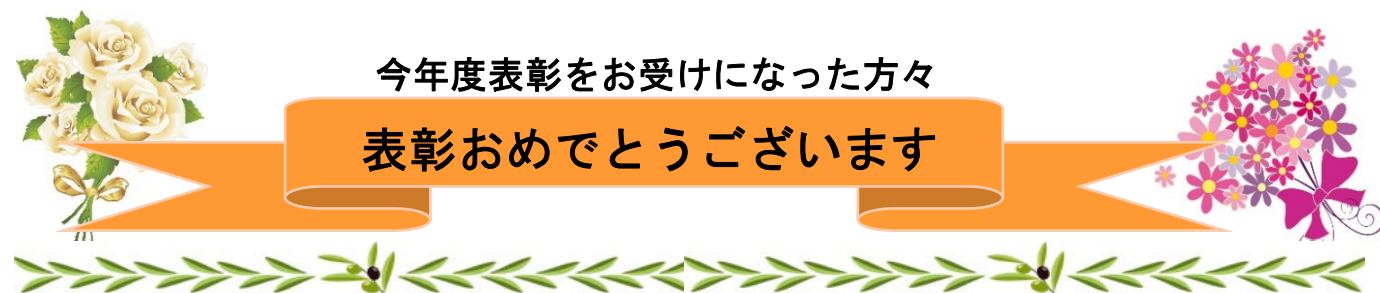


内部地区
社協

令和4年度
うつぶだより第3号

令和5年3月20日
内部地区社会福祉協議会・広報部



日付	式典、大会	表彰区分	表彰を受けた方
4月27日	四日市市交通安全協議会 総会・交通安全大会	交通安全功労者表彰	采女が丘 坂上武三さん
7月21日	令和4年度四日市市 民生委員児童委員大会	四日市市社会福祉協議会 会長表彰	采女が丘 前嶋明夫さん
		四日市市民生委員児童委員協 議会連合会会長表彰	南小松町 宮田千佳代さん
7月29日	令和4年度河川愛護 月間表彰式	三重河川国道事務所長表彰	内部川清掃実行委員会委員長 山中博昭さん
9月23日	第60回四日市市 高齢者福祉大会	市長表彰	波木町長寿会 北澤宏さん
10月18日	令和4年度四日市市 自治会長大会	5年表彰	高塚町 諸戸靖さん 采女町西部 渡邊登さん
11月1日	令和4年度三重県社会 福祉大会	多年民生児童委員表彰 15年表彰	主任児童委員 田中秀和さん 采女町中部 前嶋文子さん 中堀町 飯村壽子さん
11月3日	令和4年秋の叙勲	瑞宝単光章	前四日市市消防団内部分団長 北小松町 堀川正則さん
11月16日	令和4年度四日市市 スポーツ功労賞	スポーツ地域有功賞	北小松町 堀川宜典さん
12月13日	令和4年度全国社会 福祉大会	社会福祉功労者 厚生労働大臣表彰	民生委員・児童委員 高塚町 河村照美さん
12月14日	令和4年三重県統計 功労者表彰式	三重県知事表彰	采女が丘 藤井光子さん
1月8日	消防出初式	三重県消防協会表彰 (勤続5年以上の方)	采女が丘 加藤雅貴さん
		四日市市市長感謝状 (勤続3年以上の方)	貝家町 中川善士郎

令和4年は、3年ぶりに文化祭が開催されるなど、住民の交流、地域の活性化に向けた活動が再開されました。本年5月からは新型コロナも季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられることになり、地域の皆さんの交流の場が広がって「うつべの絆」が更に強まることを願っています。

内部線100周年記念事業

内部線が大正12年（1922年）6月21日に全線開通から100周年となることを記念して、内部地区市民センターと内部地区まちづくり推進協議会、うつべ☆スターは地区内関係者と協働して以下の事業を進めました。

①100周年記念講演会 令和4年6月19日（土）

特定非営利活動法人四日市の交通と街づくりを考える会（以下YTT）副理長宗像基浩氏、江戸川大学社会学部現代社会学科准教授大塚良治氏、四日市市都市整備部都市計画課公共交通推進室室長藤田貴氏の3氏による講演会がありました。

②企画展「内部線の・過去・現在・未来」

7月22日～2月28日（うつべ町かど博物館）
内部線昔から現在までの移り変わりを写真と資料で展示しました。

鉄道模型を中心にして、内部線沿線のたたずまいを盛り込んだジオラマを製作、展示しています。

③夏休自由研究講座「あすなろう鉄道教室」

7月23日、8月21日開催（うつべ町かど博物館）
YTTの方から内部線の歴史、鉄道車両の歴史と機関車の仕組み、将来の内部線について、あすなろう鉄道の運転手の方から運転手になるための方法、運転手の苦労話、列車の運行の仕組みについて話がありました。

④記念品の製作

内部中学校生徒会が企画した内部線車両をかたどった万古焼の箸置きを製作し、保育幼稚園児や小中学生に配布するほか各種イベントの記念品として配布しました。

⑤100周年記念支援事業

保育幼稚園児・小学校児童による乗り物をテーマとした絵画展を文化祭、うつべ町かど博物館で展示。令和5年1月～2月には内部線の運行車両内にも展示しました。また内部東小3年生の総合学習ではYTTの方から鉄道の歴史や内部地域に住む人々との繋がりをテーマに話がありました。3月10日は内部中1年生にも授業を行いました。

⑥記念ウォーキング大会 令和5年2月26日（日）

Aコースはあすなろう鉄道内部駅を出発して幻の延線計画の跡をたどり、町かど博物館から菅原神社を巡るコース、Bコースは内部東小学校をスタートして延線計画の跡をたどり、町かど博物館に至るコース。150人が参加しました。



7/3 3年ぶり 第38回内部川清掃

「みんなで参加、自分たちの手で守ろう内部川」を合言葉に3年ぶりに第38回内部川清掃が7月3日に行われました。

今年も内部地区20の自治会、長寿会をはじめとする活動団体、内部中学生徒、事業者の皆さん、国土交通省、三重県、四日市市の関係者など17団体から655名が参加しました。参加者は8区域に分かれて堤防や道路わきのごみを拾って歩きました。集められたごみは軽トラックで市民センターに運ばれ、長寿会の皆さんの手で分別されました。



9/17 采女城跡登城口に冠木門を設置



9月17日(土)、四日市中央ライオンズクラブからの寄贈により采女城跡の登城口に冠木門が設置されました。冠木門とは左右の門柱の上部に貫(ぬき)を通しただけの門をいい、近年は山城や関所跡などに復元設置されています。

このたび、奉仕活動として采女城跡の整備に取り組んできた四日市ライオンズクラブより采女城跡保存会に、

同クラブ創立50周年記念事業として冠木門寄贈の申し出があり、現在の登城口に設置することになりました。

11/24 うつべの花 寄せ植え教室

「内部の花すいせんを育てる会」では、コロナ禍で休止していた寄せ植え教室を3年ぶりに11月24日(木)内部市民センターで開催しました。

コロナ対策として総勢28名が午前と午後に分かれて7種類のカラフルな花とすいせんの球根を植え込みました。一足早い早春を思わせる心温まる一日となりました。



10/30 第54回内部地区文化祭

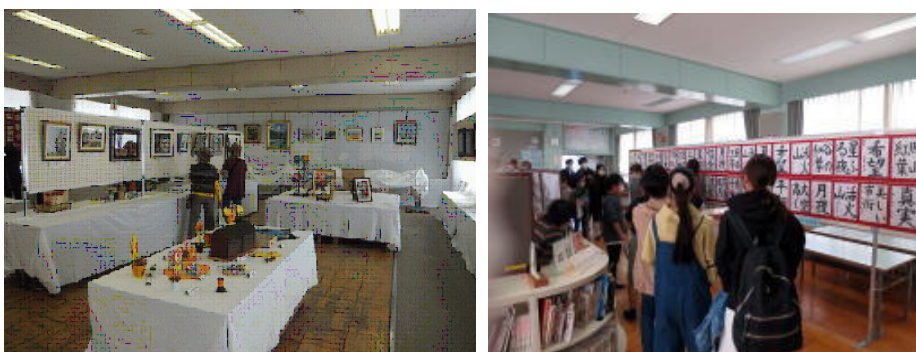
10月30日(日)、3年ぶりに第54回文化祭が開催されました。昨年と一昨年はコロナ禍で見送られてきましたが、内部地区社協は住民の交流、町の活性化、開催ノウハウの伝承等を図るためにも「今年こそは文化祭を開催したい」との熱い思いのもと、十分な感染防止対策を条件に開催しました。

地域の皆さんが熱く待ち望んでいた文化祭であり、地域コミュニティーの更なる盛り上げを求め、作品展示、舞台発表、屋外校庭イベントに多数の人が参加し、友情・親睦を深めあいました。

体育館での舞台発表



作品展示(図工室・図書室)



12/21 采女が丘グリンパトロール 四日市南警察署より感謝状を受ける

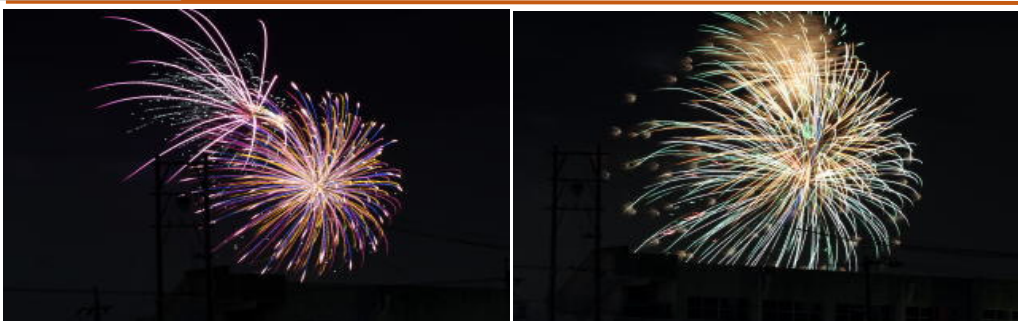
12月21日(水)、采女が丘グリンパトロールが四日市南警察署長より「内部交番所への花プランター寄贈等の環境美化活動」に対し感謝状を受けました。

2015年に交番南側の荒れ地を整備し造成した花壇に、毎年四季折々の花を植え、采女が丘団地の入口に位置する内部交番所周辺の環境美化活動に継続して取り組んでいます。このような日々の活動に対し感謝状を受けることとなりました。また今年は、子供会保護者の皆様からも感謝の寄せ書き色紙が寄せられました。



交番の花壇

12/24 夜空を彩る内部クリスマス花火



クリスマスイブの12月24日(土)の夜、内部地区を盛り上げようと色あざやかな大輪の花火が夜空を彩りました。午後8時になると采女町内の打ち上げ場所から20分にわたり260発の花火が次々と打ち上げられ、身近に見る迫力ある花火に見物人からは幾度も歓声が上がりました。内部地区の多くの地点では自宅からも見ることができ、季節外れの色あざやかな大輪の花火の打ち上げに何度も歓声を上げ、クリスマスイブの夜を楽しみました。この花火は内部若手有志花火と四日市魅力発信会が打ち上げました。

12/24 最強寒波来襲 四日市で積雪29cm

10年に一度といわれる最強寒波が1月24日(火)深夜から翌25日(水)にかけて日本海側から日本列島を包囲し、26日(木)には-8.9℃と過去最低を記録しました。

若狭湾から琵琶湖を通して伊勢湾に抜ける寒波の通り道にあたった四日市は一日中雪が降り続き積雪29cmを記録、内部の町は一面の銀世界となりました。



2/2, 2/7 内部小・内部東小学校で子ども防災学習

内部小学校は2月2日(木)、内部東小学校は2月7日(火)の総合学習の時間にユニークな防災授業を学習しました。学習したのはNPO法人プラスアーツが開発した「イザ!カエルキャラバンin内部」。楽しみながら防災知識が身に付く体験型イベントです。

内部小学校は4年生75名、内部東小学校は4年生91名が参加し、全員が9グループに分かれ、体育館内に設営された9つの訓練ブースを1ブース15分で回り学習しました。



毛布で担架